

科目名	NPO /NGO 研究
担当者	田中敬文
配当学期	秋学期
単位	2 単位
授業概要	<p>①講師による講義と、②受講生による文献輪読・口頭発表の2部構成である。①は、NPO/NGOの基礎概念・理論から、公益法人制度(特に、NPO法人)の概要、新たな公共の担い手としてのNPO/NGOの役割、発展の背景、社会的企業、ソーシャル・キャピタルの涵養、行政との協働、寄付税制を含む社会的支援等について講義する。必要に応じてプリントを配布する(英文を含む)。なお、講師が訪問した海外NPO/NGOの活動例についても紹介する。</p> <p>②は、教科書を輪読する(レジュメを用意・配布すること)。</p>
授業の到達目標	NPO/NGOは、生活を支える公共サービスの提供やアドボカシーにおいて、政府や企業と異なる重要な役割を担っている。特に、新たな公共の担い手としてのNPO/NGOの役割を理解できることを目標とする。
授業計画	<p>(1) 講義の概要説明と市民社会セクターの全体像／輪読分担の決定</p> <p>(2) ボランティアとNPO/NGOの類似点・相違点／輪読・発表</p> <p>(3) 新たな公共の担い手としてのNPO/NGO／輪読・発表</p> <p>(4) NPO/NGOの基礎理論／輪読・発表</p> <p>(5) NPO法人制度と公益法人制度改革／輪読・発表</p> <p>(6) NPO法人の現状：経営課題／輪読・発表</p> <p>(7) NPO/NGOとソーシャル・キャピタルの涵養／輪読・発表</p> <p>(8) NPO/NGOと行政との協働／輪読・発表</p> <p>(9) 社会的企業としてのNPO/NGO／輪読・発表</p> <p>(10) NPO国際比較研究／輪読・発表</p> <p>(11) 非営利サテライト勘定／輪読・発表</p> <p>(12) アメリカのNPO制度／輪読・発表</p> <p>(13) NPO/NGOへの社会的支援(寄付税制等)／輪読・発表</p> <p>(14) NPO法人調査レポート・発表</p> <p>(15) まとめ *順序・表題・内容等は変更あり</p>
教科書	山内直人・田中敬文・奥山尚子編『NPO白書2010』大阪大学NPO研究情報センター(2010年) 開講時、購入について指示します。
参考文献	<p>E. ジェイムズ他、田中訳『非営利団体の経済分析』多賀出版(1993年)</p> <p>山本啓他編『NPOと法・行政』ミネルヴァ書房(2004年)</p> <p>総合研究開発機構『NPOが切り拓く新たな公共』(2006年)</p>

成績評価方法	評価基準	
	試験 実施しない %	
	レポート NPO 法人調査レ ポート 40%	
	平常点評価 60%	輪読・発表(レジュメを含む) と討論
	その他 %	3分の1以上の欠席は単位を認定しない。
関連 URL	内閣府大臣官房市民活動促進課「NPO ホームページ」 http://www.npo-homepage.go.jp	
備考	NPO/NGO、ボランティア等の経験は問いません。それらへ強い関心のある方はどうぞ受講して下さい。	